

STOP! コロナ差別

令和4年2月 窪田小PTA

全国的に、学校・地域・家庭など、多くの場所で感染が急拡大する中、米沢市内でも感染者が急増し、現在、まん延防止等重点措置が適用されています。

その中で、感染者や回復者、濃厚接触者、そしてその家族に対する誤解や偏見による差別被害を懸念する声もあるようです。

私たち窪田小PTAは、「恐れるべきはウイルスであって人ではない」ことを、大人が正しい知識と行動で示すことが、差別をなくす第一歩であると考えます。

また、もし感染したとしても、誰もが地域のなかで「ただいま」「おかえり」と受け入れられ、笑顔あふれる暮らしを取り戻せる、思いやりのある地域社会をつくっていくことが大切だと考えます。

ご家庭におかれましても、感染対策と同様に、感染者や関係者への思いやりの心を持つことが、コロナ終息への大事な一歩と捉えていただければ幸いに存じます。

STOP! コロナ差別

- ・恐れるべきは人ではなくウイルスです。
- ・ウイルス感染は誰にでもおこりえます。
- ・感染者・回復者・濃厚接触者・家族関係者に対する偏見や差別、SNS等での発信はやめましょう
- ・うわさやSNS等の根拠のない情報に惑わされず、国や自治体の正確な情報に注目しましょう
- ・医療・物流など暮らしを支える方への理解を深め、感謝しましょう。

感染したとしても…

誰もが感染する可能性があります。もしも感染してしまったら一番にご自身の身体と心を大切になさってください。一日も早い回復をお祈りいたします。